

令和3年度新・放課後子ども総合プラン指導者研修会 開催要項

- 1 趣 旨 子供が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動を行うことができる居場所づくりをめざす。また、市町村の枠を越えて情報共有することで、新たな取組や課題解決の方法を協議し、各地域の実情に合った運営の在り方を学ぶことを目的とする。
- 2 主 催 和歌山県教育委員会
- 3 参加対象 放課後子ども教室、土曜日等子ども教室、いきいき交流教室、子どもの居場所づくりの指導者等関係者、行政担当者及び公民館職員等
- 4 開催日時・会場等

	紀 北	紀 南
日時	令和3年12月11日(土) 13:30～16:30	令和3年12月12日(日) 13:30～16:30
会場	那賀総合庁舎 大会議室 岩出市高塚209 TEL 0736-63-0100 ※当日連絡先 紀北教育事務所 TEL 0736-61-0080	上富田文化会館 小ホール 西牟婁郡上富田町朝来758の1 TEL 0739-47-5930

13:00 :30 :35 :50 14:50 15:10 :25 16:05 :25 :30

受	開	行政説明	実践発表	講評	休	情報交換	助言	閉
付	会				憩			会

- 5 内 容
 - (1) 開会行事
 - (2) 行政説明 県教育庁生涯学習局生涯学習課地域教育班 主任 岩倉 明德
 - (3) 実践発表①「地域で育てる 地域の子～ふれあいルームを通して～」
 - あやの台小学校ふれあいルームコーディネーター 土田 淳子 氏
 - 隅田小学校ふれあいルームコーディネーター 奈良 敦子 氏
 - ②「地域のチカラで、子供たちを支え、育てよう！」
 - 和歌山県CSマイスター 上羽 寛 氏
 - ③「ちいさなまちのちいさなちいさな取組」
 - 和歌山県CSマイスター 伊藤 松枝 氏
 - 那智勝浦町ふれあいネットワーク実行委員会 副委員長 山縣 いずみ 氏
 - 講 評 和歌山県社会教育委員会議委員
一般社団法人「はしっ子えがおサポート」 理事長 佐藤 昌吾 氏
 - (4) 情報交換 実践発表を踏まえ、子供達が安心・安全に楽しく過ごせる居場所を作るために、新たに取り組みたいプログラム等について、情報交換を行います。
助 言 [前出] 佐藤 昌吾 氏
 - (5) 閉会行事
- 6 参加申込
別紙様式により令和3年12月3日(金)までに、FAXまたは電子メールにて申込をお願いします。
- 7 問い合わせ先
県教育庁生涯学習局生涯学習課 地域教育班 岩倉 (TEL 073-441-3725)

8 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、研修会を中止または内容を変更する場合があります。(中止の場合12月7日(火)17:00に市町村教育委員会へメール送信、ならびにホームページにてお知らせします。)
- (2) 当日はマスク着用をお願いします。発熱・頭痛・咳・くしゃみ等体調が悪い場合は、参加をお控えください。
- (3) 当日の午前10時に会場地(11日岩出市、12日上富田町)に暴風警報・大雨警報のどちらかが発表されている場合、当日の研修を取り止めます。

講師紹介

佐藤 昌吾 (さとう しょうご) 氏 ○一般社団法人「はしっ子えがおサポート」理事長
○和歌山県社会教育委員会議委員
○元あやの台小学校長
○元橋本市教育福祉連携推進室長

現在は、「はしっ子えがおサポート」理事長として、子ども食堂の運営や、地域の居場所づくりに力を注がれており、元小学校長としての経験を生かし、学習支援も行っています。地域で子供の育ちや子育てを応援する場、地域の人みんなが笑顔あふれるコミュニティの場を提供されています。

実践発表者からのメッセージ

土田 淳子 (つちだ あつこ) 氏 ○あやの台小学校ふれあいルームコーディネーター
奈良 敦子 (なら あつこ) 氏 ○隅田小学校ふれあいルームコーディネーター

十数年前に学校の空き教室を使って始まった放課後ふれあいルーム、地域の大人が関わる中で、ゆるい楽しい時間を子供たちに届けたい、そんな思いでコーディネーターを続けています。数年経ち、学校と地域の距離が近づき、共に子供たちを見守り、育て育ちあえる関係づくりを築けていると感じています。

上羽 寛 (うえば ゆたか) 氏 ○和歌山県CSマイスター
○上富田町生馬公民館長
○町立生馬小・県立熊野高等学校運営協議会委員

新型コロナウイルスの感染拡大により、当たり前の毎日がどんどん変化しています。子供も大人もきっと様々な面々で心も体も疲れ切っていることでしょう。何かと制約が多い中、少しでも子供たちの成長を願って地域のチカラを借り、公民館活動に取り組んでいる様子をお伝えします。

伊藤 松枝 (いとう まつえ) 氏 ○和歌山県CSマイスター
○読み聞かせボランティア「よむよむ」代表
山縣 いずみ (やまがた いずみ) 氏 ○ 同上
○ふれあいネットワーク実行委員会副委員長

平成のはじめに出会った「瞳と菜々子」。
マグロの町に「光」が当たるように自分たちの信じた「思い」を貫いてきました。
伊藤(菜々子)・山縣(瞳)がそれぞれに展開してきた地域での活動についてお伝えしたく思います。「思いやりのある心」をもった子供たちを育てていきたい、「繋がりを大切に」する町を作っていきたい。平成から令和へ私たちが歩んできた人生で背負ったいっぱいの荷物は、いつしか私たちの心の「バネ」を鍛えてくれました。
まだまだこれから進化をめざす私たちの「思い」が伝わりますように！